

社会鍼灸学研究 2018
(通巻 13 号)

目次

序 日本鍼灸のガバナンス

形井秀一：筑波技術大学名誉教授、社会鍼灸学研究会代表・・・・・・・・・・ i

第 13 回社会鍼灸学研究会講演特集

テーマ：日本鍼灸のガバナンスを考える

1. 鍼灸とガバナンス

形井秀一：筑波技術大学名誉教授、洞峰パーク鍼灸院院長・・・・・・・・・・ 1

2. 「日本鍼灸のガバナンスを考える」ために

ー日本鍼灸には、ガバナンスが必要なのか？ー

小野直哉：公益財団法人未来工学研究・・・・・・・・・・ 8

3. 鍼灸のガバナンス～日本の鍼灸制度史から考える～

箕輪政博：社会鍼灸学研究会副代表・・・・・・・・・・ 20

4. シンポジウム（全体討論）・・・・・・・・・・ 26

原著論文

戦後日本のあはき業界について～小林勝馬議員提出の質問主意書から考察する～

森 一也：京都仏眼鍼灸理療専門学校、中央大学法学部・・・・・・・・・・ 35

報告論文

公益社団法人大阪府鍼灸師会における定点調査結果をもとにした実態調査報告

竹藤裕子：公益社団法人 大阪府鍼灸師会・・・・・・・・・・ 42

あとがき

箕輪政博：社会鍼灸学研究会 副代表・・・・・・・・・・ 59